

# TOYAMA Volley Ball Association

# News

平成16年3月 Vol.4  
発行 / 富山県バレーボール協会



## 富山大会実行委員長 西川 友之

当初計画では二日間の男子大会の開催ということで昨年の盛り上がったワールドリーグの勢いを今大会に生かそうと諸準備していたところ、女子大会の三日間開催となった。国体を契機にインフラが整い、毎年のように国際大会を開催し、それなりにノウハウを蓄積してきた当協会は、今大会を協会設立七十周年記念イベントに位置づけ、富山テレビ放送とパートナーシップを組み、平成十四年十月に準備委員会を立ち上げた。「新世紀にふさわしい大会運営」をスローガンに広報活動への取り組みを十分行った。FIVBインスピレーションの機会を捉らえチェスノコフFIVB副会長らによる表敬訪問（知事、富山市長）の実施、いろいろな機会を捉えた記者会見、TVや地元紙などによる広報活動等、数多くのPRをはかった。

十五年五月には富山大会組織委員会（名誉会長に県知事、会長に富山市長）同実行委員会を結成し関係機関との協力体制を築き上げた。今大会では新たに、(一)三日間の観客動員対策、(二)観客参加型イベントの立ち上げを課題として取り組んだ。(一)については、前年度中に関係機関等と十分協議し、授業の一環として市内及び近郊の小中学生約三千名を動員することができた。(二)についてはマッチナヒゲーター(DJ)のリードの下、地元子供たちのダンス、マーチングバンド、よさこい踊り、洗練されたソーレの演技、観客を巻き込んだチャリディング等によっておとなしい富山のバレーボールファンも積極的に参加し場内盛り上げに一役を担ってもらった。これからのスポーツ観戦のあり方に一石を投ずることができた。大会成功にご尽力いただいた関係各位、バレーボール協会の皆様に感謝申しあげます。

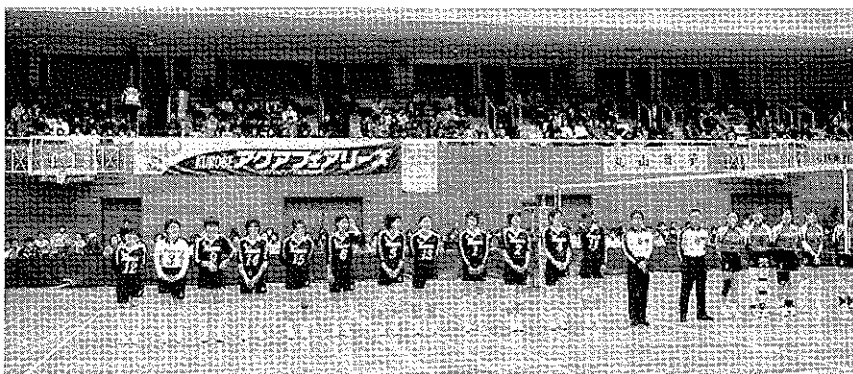
# Kurobeアクアフェアリーズ

## 第6回 V1リーグ「優勝」

「Never say die」で優勝を狙う。

今年のチーム目標「Never say die」でリーグに参戦し、各試合とも「粘り強い戦いを展開」地元の最終戦で見事に優勝を決めることが出来ました。

最終節の黒部大会まで共に1敗の「PFU」と28日に直接対決を行い「3：0」のストレート勝ちを収め29日最終戦で三洋電機大阪に粘られました「3：1」で勝利し完全優勝を勝ち取りました。



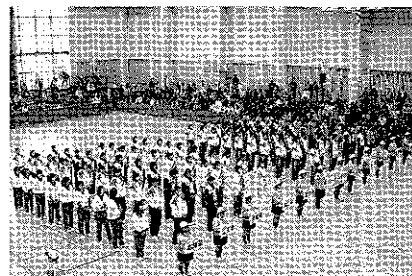
2千人を越える大応援をいただき会場は熱気の渦に包まれました「夢と感動あふれる」試合を戦うことができましたのも「アクア」を支えてくれる一人一人の厚い応援があったからと深く感謝申し上げます。創部から7年市民バレーボールチーム「おらが町のアクア」として県内「小・中・婦人」チームへの教室開催等を積極的に行うなど地域密着型のチームとして活動は今後も展開してまいります、今後一層のご支援をお願いいたします。

**感謝!!! 感謝!!! 感謝!!!**

### アクアの今年の成績

- 黒鷲旗（全日本選手権） 予選リーグ **2位**（NEC・福岡大・国際滝井高校）  
決勝トーナメント 対 武富士 **0：3**
- 中部日本選手権 **2回戦** 対 デンソー **1：2**

- 北信越国体 **優勝** **2回戦** 対 PFU **1：3**
- 静岡国体 **7位** **1回戦** 対 鹿児島（選抜） **3：0**  
**2回戦** 対 山形県（パイオニア） **2：3** 順位決定 対デンソー **0：3**
- 第6回V1リーグ **優勝** **11勝1敗**  
KUROBEアクアフェアリーズ・三洋電機大阪・トヨタ車体・柏エンゼルクロス  
PFU・上尾総合中央病院・大野石油広島
- **3月13・14日** Vリーグ入りを賭けて入替戦 対 茂原アルカス



# 春高バレー

## 「富山県予選会決勝大会」

男子の決勝戦には、準々決勝、準決勝とストリートで勝ち上がった西の雄、高岡第一高校と準々決勝、準決勝といずれもフルセットの末に勝ち上がった東の雄、富山第一高校の対戦となった。高岡第一高校は、多彩なコンビバレーと高さを生かしたブロックで試合を序盤から優位に進める。富山第一高校は基本がしっかりとしたレシーブからのオープン攻撃にクイックを絡めて踏ん張るが、徐々に点数が離れ3対0で高岡第一高校の勝利となった。この大会の前哨戦となった県秋季新人大会では、準決勝で対戦しフルセットの熱戦であったため接戦が予想されたが、ふたを開けてみると高岡第一高校の一方的なゲームであった。

女子は、昨年の雪辱に燃える高岡商業高校と伝統的なポジショニングで春高を狙う高岡龍谷高校の対戦であった。高岡商業高校は全日本ジュニアにも選ばれている高崎とサウスポーター伊藤を中心に幅広い攻撃で攻めれば、高岡龍谷高校は持ち前の粘り強いレシーブからキャプテン八町と中国人留学生の両エースが力強いスパイクで攻めるという試合となった。男子のゲーム同様に高岡龍谷高校も好レシーブから何とか両エースに繋いで食い下がるが、高岡商業高校はレシーブ、ブロック、スパイクと全員がそつなくこなし、徐々に点差が開いていくという感じであった。終わってみればこちらも3対0のストリートで高岡商業高校が春高の切符をがちりと掴んだ試合だった。

## 高岡第一高校

主将 津幡 始伸

「春高バレー」県予選に優勝して七年連続十二回目の全国大会出場を決めることができて大変嬉しく思います。しかし、僕たちにとってはやっとスタートラインに立つことが出来たというような気持ちです。それは今まで先輩達が築き上げてこられた数々の実績の中で最高のベスト8を目標に掲げて練習に励んできたからです。

昨年の大会では、一回戦を勝ち進み二回戦では三セット目リードしてほとんど勝てると思った試合を逆転されて負けるという悔しい思いをしました。インターハイでは二年連続してベスト16、あとひとつがなかなか勝てませんでした。今年こそベスト8に進出できるよう頑張って練習して「春高バレー」に出場したいと思っています。



## 高岡商業高校

監督 稻積 信一



「若さでアタック！春の高校バレー」第35回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会に二年ぶり五回目の出場することになりました。

決勝戦には、学校から吹奏楽部を始め野球部など三百名以上の生徒が応援に駆けつけてくれました。選手と一緒に戦ってくれたことに感謝したいと思っています。

今年、高岡、伊藤を中心とした攻撃をし、拾ってつなぐバレーを目標としたチーム作りを心がけて練習してきました。大会までにブロックの徹底とサーブレシーブを安定させ、フォロー、つなぎの強化をして、一戦一戦を大事に力の限り全国大会で暴れてきたいと思っています。応援よろしくお願致します。

# 平成十五年度表彰者

## 財団法人日本バレーボール協会



板屋清孝氏

歳七十年代入るも子供  
のバレーボールの面倒を  
見、板屋氏自身自身の健  
康にと頑張っている。こ  
の度の受賞に感謝し、同  
志にも感謝します。



山本玲子氏

今あるは多くの皆様の  
ご指導の賜と深く感謝を  
申し上げます、これからも楽  
しみながらお役に立ちた  
いと思っております。

## 財北信越バレーボール連盟表彰

- 西川 友之 明野美和子 中森 重勝
- 牧野 桂三

## 財富山県体育協会

- △国体表彰▽
- 大辻 誠 上島 正幸 木村 宇男
  - 坂 行章 西藤 俊一 茶谷 修治
  - 七澤 友治 藤井 孝春 松谷 悟
  - 柳川 祐吉
- △感謝状▽
- 吉村 政彦

## 高岡市バレーボール協会

### 「元全日本選手大竹秀之氏 を招いて」

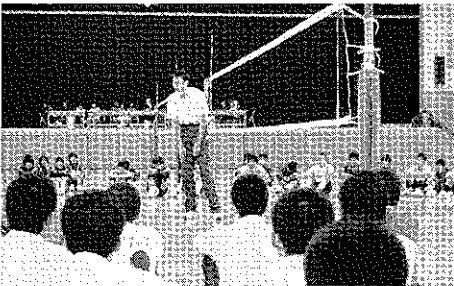
二月二十二日、高岡第一高校においてバレーボ  
ール教室及び指導者講習会を開催した。ジュニア層

の技術向上と減少傾向にあるバレー部員の普及・  
強化を目的に平成十年より開催しており今年度  
は、五輪やワールドカップで開催したNECブルー  
ロケッツ元選手で二〇八センチメートルの大竹秀  
之さんを講師に招き教室では高岡市近郊の中学・  
高校の男子部員を中心に約百二十人が参加しバレー  
ボールの基礎を学んだ。

予定の二時間三十分の時間を越える熱心な指導  
の後記念写真を撮り握手をしてもらい子供達は大  
変喜んでいました。

また、指導者講習会では中学、高校の顧問の先  
生や春高バレーに出場する選手三十人が参加した。  
大竹さんのバレーを始めたころの話から全日本の  
選手生活を元に大事なことは、「常に高い目標を  
掲げ、日々目標に向かってたゆまぬ努力を続ける  
ことが大切」という素晴らしい講義をしていただ  
いた。指導者や子供たちは大変いい刺激になり、  
バレーボールの魅力やスポーツの素晴らしさを感じ  
たことと思う。

今後一流の講師を招きこの事業を継続して実  
施しジュニア層の強化・普及に努めたい。



## 砺波市バレーボール協会

### 「協会設立五十周年を迎えて」

砺波市バレーボール協会は、昭和二十八年四月  
設立以来五十周年を迎えることが出来ました。

県バレーボール協会を始め数多くの諸先輩方  
のご協力ご指導によって五十年という大きな節目を  
迎えることができ、改めて関係の皆様方に敬意を  
表し心から感謝申し上げます。この記念すべき五  
十周年に際し「砺波市バレーボール協会五十年史」  
(百六十頁)を創刊いたしました。

また、平成十六年十一月十六日(日)には、東  
県協会長、安念砺波市長、河合砺波市体育協会長  
堀田教育長、西川県協合理事長をはじめ多くのこ  
来賓ならびに市バレーボール関係者が集い、設立  
五十周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。  
百五十名もの皆様にお集まりいただき、盛大に開  
催できましたことを大変嬉しく思っております。  
これも、当協会を設立された皆様はもとより、  
各先輩諸氏や関係機関のご協力の賜物と感謝申し  
上げます。

砺波市バレーボール  
協会は、これからもバ  
レーボールのすばらし  
さをより広い年齢層の  
皆さんに知ってもら  
うよう頑張ってい  
きますので、関係各  
位の皆様方の今後更  
なるご指導・ご鞭撻  
をお願い致します。



50周年記念祝賀会

# 活動アラカルト

## 国体

静岡国体には三種別が出場した。成年女子のクアは一回戦鹿児島選抜を圧倒し、準々決勝では山形パイオニアに一、二セット先取るもののフルセットで惜敗。五位、七位決定戦ではデンソーに負け七位だった。

成年男子の北陸電力は初戦の埼玉選抜にフルセットの末勝利し、準決勝では地元の静岡選抜に本来の実力を発揮できぬまま涙をのんだ。三位決定戦では富士通の強烈なサーブに翻弄されて破れた。少年女子は例年になく高身長の手を揃え、期待して臨んだが一回戦の福岡選抜に最後まで攻めきれず敗退。結果、熊本国体以来の連続得点を継続することができ、天皇杯十位を獲得した。

## マスターズ大会

マスターズ大会が二〇〇一年から開催されて三年目、第一回宮城県都城、第二回神奈川県藤沢市、今回は和歌山県和歌山市を中心に九月十九日(土)〜九月二十二日(火)の四日間にわたって開催された。参加チームは男子四十六チーム女子四十二チームの総勢千六百名余りの参加があった。富山県からは男子富山県選抜、女子は氷見クラブ、椿クラブの三チームが出場し女子の二チームは残念ながら予選グループ戦を突破できなかった。男子富山県選抜は過去二回の予選敗退をバネとして悲願の決勝トーナメント(男女併せて今回初)に出場したが善戦むなしく一回戦若鯨クラブ(兵庫)に

敗退した。

マスターズ大会二〇〇五(平成17年)については、富山県で開催されることが決定されており選手強化及び開催への諸準備が急がれている。

## クラブ連

KUROBEアクアフェアリーズは今大会も好調で、二月十五日現在七勝一敗で首位に立っており、Vリーグの期待を抱ける位置にいる。6男のUozumiミラージュもクラブカップにて惜しくも四強入りは逃したが、見事県勢初の八強入りを果たした。また6女のTLCも昨年に引き続き決勝T進出を果たし実力が安定してきている。9男は高岡鳳凰会が例年のごとく決勝Tに進出しており更に上位進出を期待する。9女はクラブカップにBraw Angels、ミニ国にパレスクラブ、総合に氷見クラブ、社会人に高岡クラブ突出したチームが見当たらず戦国時代の様相、また全国でも決勝Tの壁は高く予選G敗退で各チームの捲土重来を期待したい。

## 実連

九人制男子では、北陸電力が「実業団」で準優勝を果たしたが「総合」ではベスト8、「実業団選抜」では九位に留まった。

好不調の波があるようだが、若い選手が多いだけに今後更なる活躍を期待したい。

また、「社会人」では三協アルミが決勝トーナメント一回戦で勝利を収め全国大会で初の二回戦進出を果たした。六人制男子では「実業団」で不二越が北信越大会に出場したが一回戦で涙を飲んだ。

## 中体連

「JOCカップに参加して」

男子チームは、平均身長が一八〇センチメートルに届きそうなメンバーであり破壊力抜群であったが、大会では攻守バランスが崩れ実力を出せぬまま予選リーグ敗退となった。一方女子チームは粘り強い守備を身上にあきらめずに戦い予選リーグ突破を果たした。しかし、決勝トーナメント一回戦で徳島に惜敗した。本県にとっては長身者の育成が急務であることを痛感した大会であった。

## 家婦連

「全国ママさん」 若葉クラブ

感動と興奮の三日間、どのチームも県代表であるプライドを持ち、白熱した試合の数々でした。仲間と家族で臨んだ記念すべき大阪大会は、一生の宝物になりました。

二〇〇四年もまた新たなテーマを胸にバレーを続けたいと思います。

「いそじ大会」 滑川ドリームス

大会会場のあずま総合体育館(福島県)は開会式から熱気で一杯でした。全国大会には縁のなかったお母さん達が、週二回の練習をこなし楽しくプレーをしてきました。

「ことぶき大会」 古府クラブ

開会式には93チームの若々しい(?)選手の皆様が参加し場内は熱気で一杯でした。試合は三勝一敗の好成績で終えることが出来、感動と興奮の三日間でした。

# 平成十六年度 富山県開催の全国大会

## 「全国社会人男子優勝大会」

開催日 平成十六年九月二十四日(金)  
 九月二十七日(月)

会場 黒部市総合体育センター他

## 「全国家庭婦人バレーボールいそじ大会」

開催日 平成十六年十月七日(木) 十月九日(土)

会場 富山市総合体育館  
 富山県総合体育センター



富山県家庭婦人バレーボール連盟  
 シンボルマーク

## アカアVリーグ昇格ならず

三月十三日・十四日と秋田県鷹巣町体育館で開催された、女子Vリーグの入れ替え戦にKUROBEアカアフェアリーズが茂原アルカストと対戦した。茂原の迫力あるプレーに惜敗したが、今後の活躍に期待したい。沢山の応援をいただきありがとうございます。

### 平成16年度富山県バレーボール協会競技日程

日程		種別	富山県	大会	全国・北信越大会	
日	程		競技会名	会場	主管及び協力協会	
4月	18	◎	春季総合男女選手権大会	入善町総合体育館	競技・入善町協会	
		◎	春季高校男女兼中部日本総合予選会	地区高校体育館	高連・地区担当	中部日本総合選手権
	25	◎	春季総合男女兼中部日本総合予選会	滑川市総合体育館	競技・滑川市協会	7/17～19伊勢市
5月		◎◎	実業団男女優勝大会県予選会		実連・	北信越6/18～20福井 全国 男7/30～8/2宇都宮市
	15	◎	家庭婦人いそじ大会県予選会	県総合体育センター・中アリーナ	家連・	
	23	◎	クラブカップ男女選手権県予選会	魚津市ありそドーム	ク連・市協会	全国 男8/5～8福知山市 女8/12～15大阪
	30	◎	クラブカップ男女選手権県予選会	黒部市総合体育センター	ク連・市協会	全国 男8/12～15名古屋 女8/6～9高知市
	30	◎	県民スポレク祭夏期大会	富山市体育文化センター	家連・	
6月	7	◎	高校男女総合体育大会	高岡地区高校体育館	高連・地区担当	全国 男8/8～12広島市 女8/1～5安来市
	13	◎	全国ママさんバレーボール富山県予選大会	富山市体育文化センター	家連・	9/2～5宮城県
	20	◎◎	県体一部成年一部男女国体予選会	黒部市総合体育センター	競技・黒部市協会	北信越8/27～29金沢市 全国10/23～27埼玉県
	26・27	◎	ベブシカップ大会県予選会	黒部市総合体育センター	小連・	北信越7/31・8/1新潟市 全国8/7～10東京
7月		◎	県スポーツ少年団交流大会		小連・	
	18	◎	第27回KNB杯全県予選大会	富山市体育文化センター他	家連・	
		◎	県体一部(高校)少年国体予選会	地区高校体育館	高連・地区担当	
	11	◎	社会人男女優勝大会県予選会		実・ク連婦中町協会	北信越8/7・8松本市 全国 男9/24～27黒部市 女10/8～11上田市
		◎	県中学選手権		中連・	北信越8/5・6長岡市 全国8/19～22川崎市
8月	31	◎	県体2部 中学の部		中連・	
	1	◎	県体2部 一般男女・壮年の部	高岡市	競技・高岡市協会	
	1	◎	県体3部 婦人の部	大門高校 他	家連・	
		◎	第4回 マスターズ大会		競技・	全国 9/23～26福島市
9月	22	◎◎	北信越クラブバレーボール県予選	上市総合体育館	ク連・上市町協会	
9月	29	◎	家庭婦人KNB杯決勝大会	富山市総合体育館	家連・	
9月	23	◎	2003TOYAMAレディース大会	県総合体育センター	家連・	
10月	10	◎	秋季一般男女兼全日本総合予選会	福野小、体育館	競技・福野町協会	全国 男11/19～22山形市 女11/12～15岡山県
11月	3	◎	家庭婦人ミスノ杯シニア大会	県西部総合体育センター	家連・	
	7	◎	秋季総合男女県選手権	県西部総合体育センター	競技・砺波市協会	
		◎	秋季高校体育大会	地区高校体育館	高連・地区担当	北信越 12/24～26長野市
		◎	県中学選抜大会		中連・	
		◎	県大学選手権		学連・	
12月	4・5	◎	県小学生大会	黒部市総合体育センター	小連・	
1月	16	◎	高校選抜県予選会	県総合体育センター	高連・地区担当	
2月	11		同上 (決勝)	県総合体育センター	高連・	
		◎	県Jrユース大会(女子14・15)		中連・	
		◎	県小学生新人交流会		小連・	

5月	9		立山杯 春男女 冬男女		
			北信越家庭連リーダー研修会	黒部市総合体育センター	家連
7月			第4回 ヒスイカップ	朝日町サンアリーナ	朝日町協会
9月	24～27		全国社会人男子優勝大会	黒部市総合体育センター	
10月	7～9		全国家庭婦人いそじ大会	富山市・県総合・他	家連
	30・31		北信越男女クラブ選手権	県総合体育センター	ク連